



能楽が
なぜ七百年も続いたのか。
時代を超えて人々を惹きつけ
共感・感動させたものは
何だったのか。
世阿弥のシナリオ、美しい言葉、
凛とした舞い姿、
幽玄の世界は心との出会い。
さあ、あなたも能楽の扉を
開けてみませんか。
映像を交え、能、謡、楽器、能面、
装束について、講師が分かり易く
お話します。
ワークショップでは、謡曲「高砂」の
一節を、声を出して謡ってみましょう。

重要無形文化財保持者による

能楽入門講座

2024
10/8 火

13:30 開始 (12:45 開場)
16:30 終了

大田文化の森 多目的室



講師 長島 茂 (シテ方 喜多流職分)

重要無形文化財保持者(総合指定)とは、日本の伝統的な芸能や工芸技術のうち、芸術上又は歴史上価値の高いものを重要無形文化財として国が指定し、これらの技の高度な体現者、体得者をその保持者又は保持団体として認めている

料金：1,000円 対象：18歳以上 定員：抽選100名様

【申込方法】 ホームページまたは往復はがきにて (同伴者2名まで可)

※詳細は裏面をご覧ください

【申込〆切】 9/2(月) 必着

講座内容

I部 (13:30~14:20)

- ・能の歴史
- ・流儀について
- ・「番組(プログラム)」の見方
- ・楽器の紹介
- ・舞台について(テキストによる)

-10分間の休憩-

II部 (14:30~15:20)

- ・映像による解説
- ・能面について

-10分間の休憩-

III部 (15:30~16:30)

- ・ワークショップ
声を出して謡(高砂の一部)
をうたってみよう!
- ・質問コーナー



講師プロフィール



シテ方
喜多流職分

長島 茂

- 昭和34年 広島県福山市生まれ
- 重要無形文化財保持者・日本能楽会会員 喜多流職分会
- 公益財団法人 十四世六平太記念財団理事 事業部長
- 広島花の会 同人
- 国立能楽堂3期生講師
- 「猩々乱」「道成寺」「翁」「石橋」「望月」「卒塔婆小町」など披く国内外で数多く公演
- 東京、大宮、大阪、和歌山、御坊、福山、広島の各稽古場にて指導中
- 大田区在住

お申し込みは、ホームページまたは往復はがきで

9月2日(月) 必着

①大田文化の森運営協議会ホームページ

<https://www.bunmori-unkyo.jp/>

「イベントカレンダー」から

10/8「重要無形文化財保持者による能楽入門講座」を

クリックして「イベント申込みフォーム」に必要事項を入力後送信。

※応募前に「@bunmori-unkyo.jp」からのメールが確実に受信できるようメール受信の各種設定を必ずご確認ください。

※抽選結果のメールが届かない場合は、お手数ですが、大田文化の森運営協議会までご連絡ください。

②往復はがき

企画名 10/8「能楽入門講座」

申込者の氏名(同伴者名2名まで)、ふりがな、年齢、住所、電話番号を明記の上、下記宛先までお申込みください。

宛先

〒143-0024 大田区中央 2-10-1
大田文化の森運営協議会
10/8「能楽入門講座」係



〒143-0024 大田区中央 2-10-1 大田文化の森運営協議会	※何も書かないで ください	申し込み人事項 企画名: 「能楽入門講座」 氏名: (年齢) 住所: 電話番号
--	------------------	--



【お問合せ】 平日9:00~17:00(土・日・祝日・大田文化の森休館日を除く)

大田文化の森運営協議会 Tel 03-3772-0770 / Fax 03-3772-0704 <https://www.bunmori-unkyo.jp/>